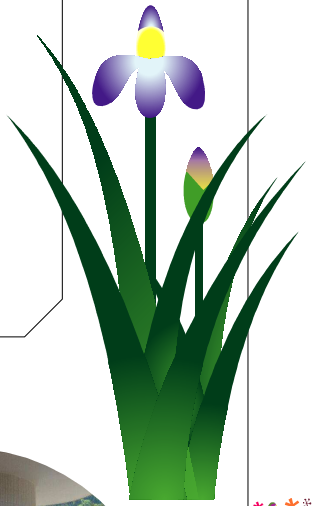


# みやぎ淑徳新聞号外



2011・5・20  
同窓会宮城支部  
発行 (kondo)

## ありがとう淑徳大学

町の八十%が山林、雄勝半島の、海沿いの小さい町が消えた。避難所高台大須地区は孤立した。校庭に石灰でSOSしぼうく住民の持ち寄り食糧でつないだ。

大須中学校校長は淑大卒。縁で避難所大須小学校に、淑大の若い手が差し伸べられた。五月三日長谷川学長被災地訪問。多くの命が奪われた、雄勝病院と大川小学校前で、合掌感謝 感謝



五日交代の学生たち、この日は二年生の仲間だった

- 淑徳大学 石川氏
- 自衛隊さん
- 宮城支部 近藤
- 大須中学校校長 岩佐氏



持って行って、ゆっくり見てください。袋あげますか どんな本さがしていますか ホットする声かけに ニコニコ

中学生が炊き出しに、やってくる。ありがとうと、受け取る響き、心があった。本を見る目も、輝いていた。体験を引き継ぐ子供達だ。学生は三階の小学生に、炊き出しを何回も運んでいた。



おばあさんが、孫の絵本をさがされた。



この日は、京都からの慰問。炊き出しと、奇贈の本の整理を手伝う 学生達の活動はすばらしい 付き添われる先生の指示にハイ！ハイ！笑顔がいい。



おじいさんが趣味の本を探してた

子供用、大人用に区分けしている 良い仕事はチームワーク。

